

ガスふろ給湯器

取扱説明書 保証書付

	設置 タイプ	品 名	型 式 名	号数
オート タイプ	壁掛	GX-A2001AF-1	GX-A2000AF	20号
		GX-A2001AF-B4	GX-A2000AF-B4	

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げ
いただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みい
ただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。
この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
内容をよくご確認ください。
この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なとこ
ろへ大切に保管してください。
取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、
または弊社窓口へご連絡ください。
その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、品名・製造年月
をお知らせください。

リモコン操作については、リモコン付属の取扱説明
書も併せてご覧ください。



	もくじ	ページ
「利用の前に	製品の特長	1
	安全に正しくお使いいただくために	2
	この取扱説明書の表示について	2
	機器本体の表示について	2
	必ずお守りください	3
	各部の名称とはたらき	8
	機器本体	8
	ご利用前の準備	9
	機器の準備	9
	工場出荷時の設定について	9
長くお使いいただくために	冬期の凍結予防をするには	10
	再使用するとき	13
	凍結してしまったとき	14
	点検のポイント・お手入れのしかた	15
	点検のポイント(月1回程度)	15
	お手入れのしかた(月1回程度)	15
	循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)	16
	給水口フィルターの掃除	16
	点検・お手入れ後の確認	16
	定期点検のおすすめ(有料)	16
	「あんしん点検」のおすすめ	17
	あんしん点検について	17
	お客様情報について	17
	故障かな?と思ったら	18
	エラー表示について	21
使用期間お知らせサインの解除方法	22	
アフターサービスについて	23	
仕様一覧	24	
お知らせ	25	
商品保証書	裏表紙	

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)

参照ページを示しています。

読み替えについて

リモコンの種類によって、ボタンの名称が異なる場合があります。リモコンの取扱説明書をご覧ください、ボタン名称に『運転ボタン』がある場合、この取扱説明書の『ON/OFF ボタンを「ON」または「OFF」にする』と記載してある箇所は『運転ボタンを「入」または「切」にする』に読み替えてください。

■機器本体の表示について

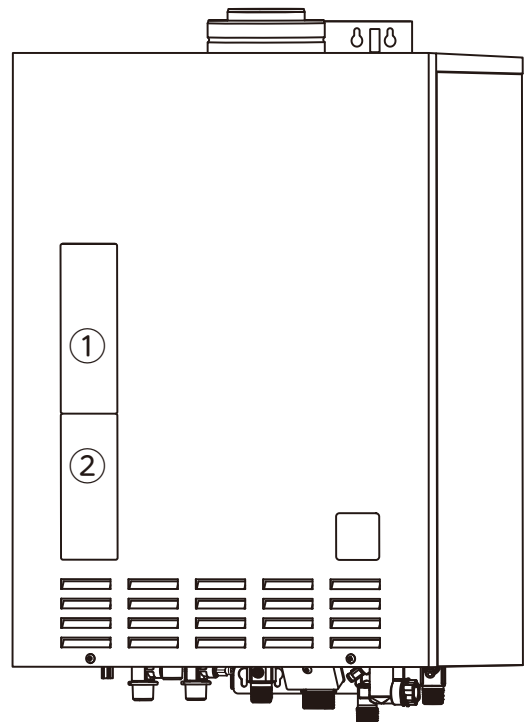
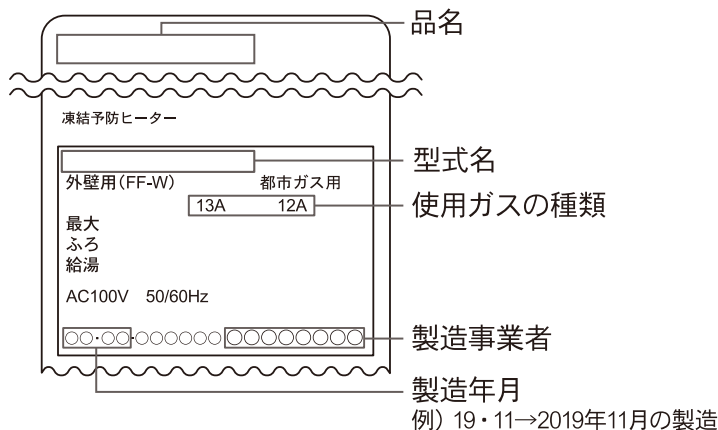
以下の方法で、製品の品名および製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をご覧ください。

①使用上の注意

使用上の注意について表示しています。

②銘板

品名・型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。



必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。

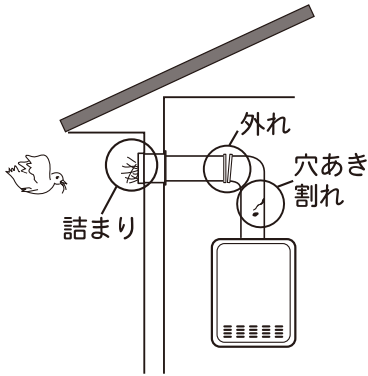
危険

給排気管の定期点検

- 給排気管(給排気筒トップを含む)が外れたり、変形・破損・詰まりなどがないか定期点検を行う。異常なまま使用すると、排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になり、危険です。



必ず行う

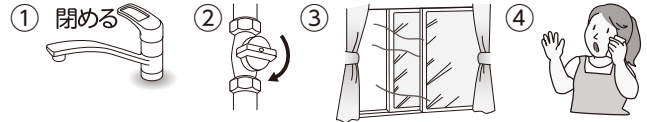


ガス漏れに気づいたときは

- ①すぐに使用をやめて、給湯栓をすべて閉める。
- ②ガス栓を閉める。また、メーターのガス栓も閉める。
- ③窓や戸を開け、ガスを外に出す。
- ④お買い上げの販売店または、最寄りのガス事業者に連絡する。



必ず行う



すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの「入」/「切」をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺で電話を使用しない



火気禁止

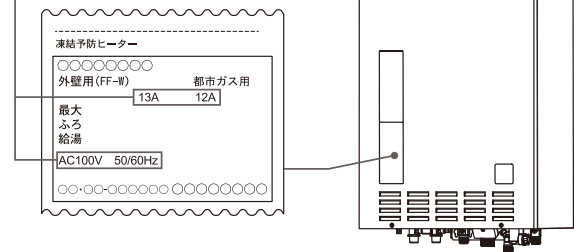
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

警告

機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒や、異常点火によるやけど、機器が故障する場合があります。
- 転居・移設時には**転居または機器を移設される場合**(→P.23)を確認する。

※図の銘板は都市ガス12A,13Aの場合この部分を必ずご確認ください。



必ず行う

機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または弊社窓口へ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



必ず行う

ガス配管接続について

- この機器のガス管の接続はねじ接続です。ガス配管接続工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事の際には必ずお買い上げの販売店、または弊社窓口へご相談ください。



必ず行う

増改築などで給排気筒トップを屋内状態しない

- 設置後、給排気筒トップを波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



禁止

屋外設置の禁止

- 屋内設置形なので、屋外に設置しない。雨水の浸入などで、故障の原因になります。



禁止

改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わない。改造・分解は、一酸化炭素中毒などの思わぬ事故や故障・火災の原因になります。



分解禁止

外付け装置による遠隔操作厳禁

- スマートフォン、IT機器を使ってリモコンの各ボタンを操作する外付け装置※は、安全性を確認できないため使用しないでください。
※ON/OFF ボタンを含む操作ボタン付近に設置し、インターネット通信などを介して各ボタンを「入」/「切」できる装置。



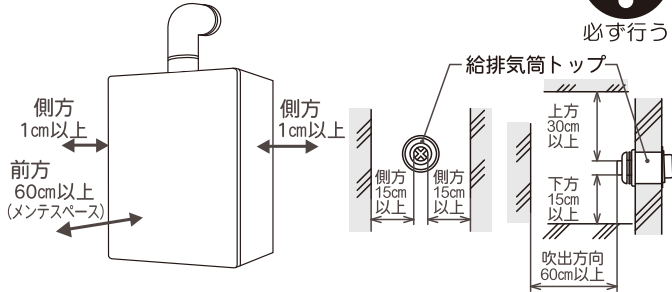
禁止

必ずお守りください

警告

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および給排気管(給排気筒トップを含む)の周辺には紙や木材・洗濯物など、燃えやすいものを置かない。火災の原因になります。
- 機器および給排気管(給排気筒トップを含む)の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因になります。
- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。
 - ・お湯を再使用するとき
 - ・給水温度が高いとき
 - ・給水圧が下がったとき
 - ・お湯の量を急に少なくしたとき
 - ・機器が故障したとき
- 入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。
- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変更したり、ON/OFF ボタンを「OFF」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。



- 使い始めは正常でも使用中にお湯が熱くなる場合はすぐに使用を中止する。このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店、または弊社窓口へ連絡する。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
- お風呂沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。
- 浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない。



怠ると思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。

このような場合は使用しない

- 増改築や家屋の修繕時(特に外壁の塗装)には、シートで給排気筒トップを覆うことがあります。このような場合は機器を使用しない。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合は、以下の手順に従う。
 - ① 給湯栓を閉める。
 - ② リモコンのON/OFF ボタンを「OFF」にする。
 - ③ ガス栓・給水元栓を閉める。



- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合。
 - ① ただちに使用を中止してガス栓を閉める。
 - ② お買い上げの販売店、または弊社窓口へ連絡する。



機器本体やガス配管の接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ソーラー機器接続禁止(弊社指定のソーラーユニットを使用する場合は除く)

- 弊社指定以外のソーラー機器とは絶対に接続しない。夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になったりします。



必ずお守りください

必ずお守りください

警告

電源コードの束ね・破損・加工禁止

- 電源コードを束ねたり傷付けたりしたままの使用や、切断などの加工をしての使用は、感電や火災の原因になります。



禁止

許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



必ず行う

電源プラグを抜くときの注意

- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



必ず行う

電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



アースを必ず接続せよ

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止



感電注意

注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂沸かし以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。



禁止

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけない。台所・増設リモコンは防水タイプではないので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない。故障の原因になります。



禁止

給排気筒トップについての注意

- 給排気筒トップに指や棒を入れない。故障やけがの原因になります。



禁止

機器本体の高温部に触らない

- 使用中または使用後しばらくは、給排気筒トップ付近を触らない。やけどのおそれがあります。



接触禁止

配管カバーについての注意

- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.16)



必ず行う

空だき防止

- リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口より上にお湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因になる場合があります。



必ず行う

機器の取り替えと乾電池に関する注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する。もし、お客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正規の処理を行う。



必ず行う

お子様には十分な注意を

- 浴槽のお湯(水)に潜ったり、浴室で遊ばせたりしない。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない。
- 子供を機器の周囲や直下で遊ばせない。

思わぬ事故につながる可能性があります。
※特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。



禁止

オーバーフロー口から排出される水について

- オーバーフロー口から排出される水を飲料用・飼育用などに使用したり、触ったりしない。



禁止

必ずお守りください

お願い

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

入浴時の注意

- 循環口フィルターを外して、お子様がオモチャなどを入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどで塞がないでください。循環不良によりおふろ沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になります。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸・強アルカリの洗剤および、硫黄・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を発生したり、循環口フィルターが詰まったり、追いだき配管内にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などが循環口フィルターや機器内部に詰まることがありますので、ご使用を避けてください。

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。

リモコンの扱いについて

- リモコンはお子様がいいたずらしないよう注意してください。

電源プラグを抜かない

- お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は、電源プラグを抜かないでください。

飲用(調理用)にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用(調理用)には使用しないで雑用水としてお使いください。

通水使用の禁止

- リモコンのON/OFF ボタンを「OFF」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防の場合を除く)

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



地下水や温泉水、井戸水では使用しない

- この機器は上水道用です。地下水・井戸水(簡易水道を含む)を使用されると、水質によっては機器内の配管内部に異物が付着したり短期間で銅管を腐食させるなど、耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。地下水・井戸水(簡易水道を含む)を使用する場合は施工前に十分水質*を確認してください。ただし、地下水・井戸水(簡易水道を含む)には様々な成分が溶け込んでいる為、機器に対する影響は正確に判断できませんので、保証期間内でも有料修理となります。

* 飲料水の基準に適合していることを原則として、硬度60mg/ℓ以下・pH7~8・遊離炭酸4mg/ℓ以下が望ましい。

- 温泉水は使用しないでください。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉めてください。
- 通電復帰後、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認してからご使用ください。
- 冬期で、寒波が予測される場合に停電した際には、給湯栓から水を流す方法(→P.11)に従って機器の水抜きを行ってください。
- 自動でおふろを沸かしているときに停電になると、ふろ自動運転が停止します。通電復帰後、リモコンの取扱説明書に記載の「おふろを沸かし直す」の操作を行ってください。

必ずお守りください

お願い

特監法対象機器

- この機器は、法的資格を有する者以外は設置または移設できません。また、機器に右のようなシールが貼付してあるか確認してください。シールが貼付していない場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示や燃焼ランプで確認してください。

断水のと看

- 給湯栓を閉め、リモコンのON/OFF ボタンを「OFF」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給湯配管内にとどまる場合があります。

日常の点検・お手入れ

- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴室や洗面台のお手入れをするとともに、万ー着色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)などで拭き取ってください。

積雪時の閉塞^{へいそく}について

- 積雪時は給排気管(給排気筒トップを含む)の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給排気筒トップが塞がれないように注意してください。異常着火・燃焼不良の原因となります。

設置する場所や状況について

お願い

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃焼・燃焼ファン・ポンプ回転)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者にご相談ください)
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 壁や塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。

排気ガス

- 増改築によって、排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに、当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 給排気筒トップの周囲には、給排気筒トップからの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。

給排気について

- 機器(給排気筒トップ)は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

ほこり

- 砂・油煙・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給排気筒トップを塞いだり、燃焼ファンの性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。

塩害

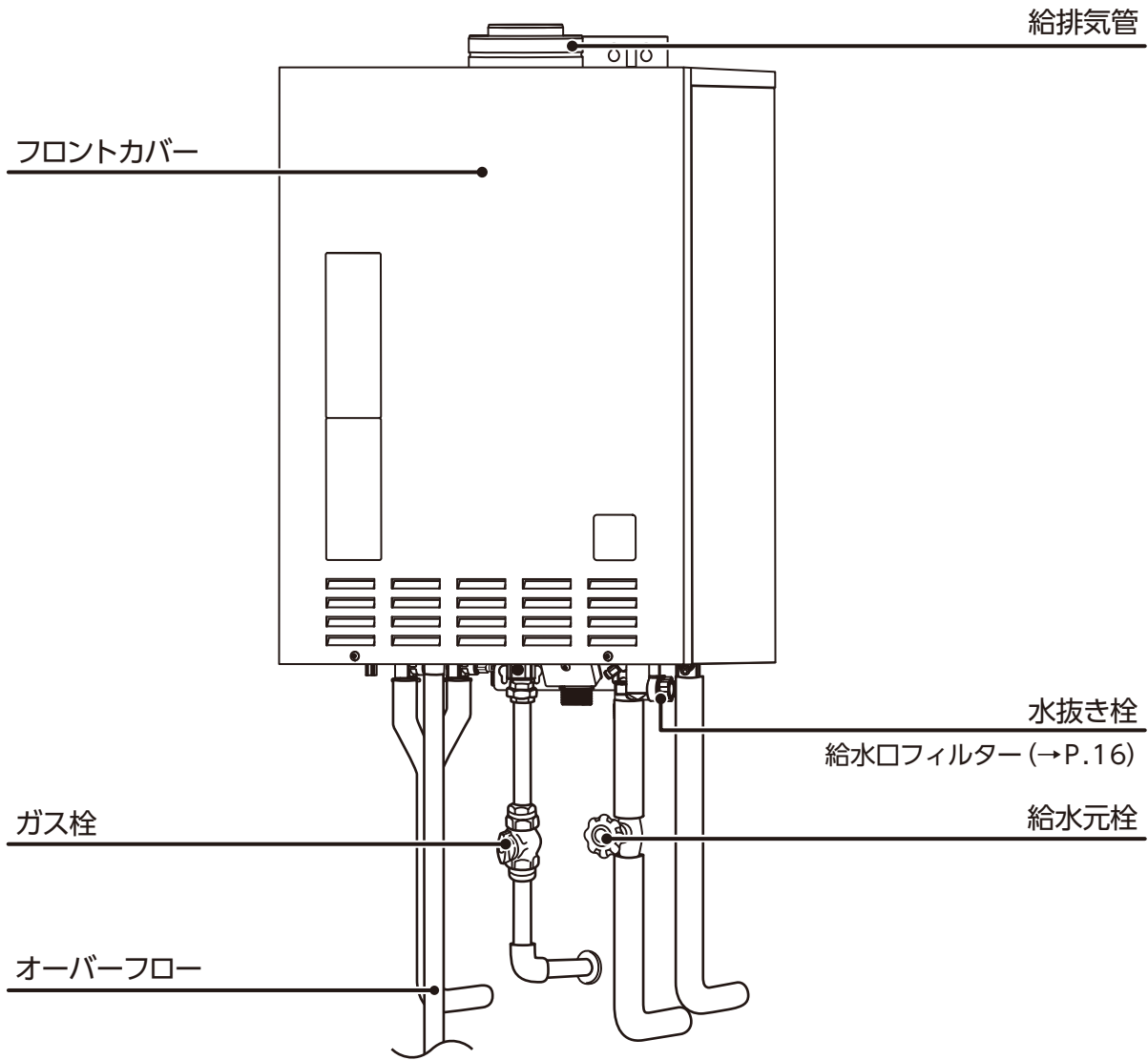
- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

塩ビ管の使用について

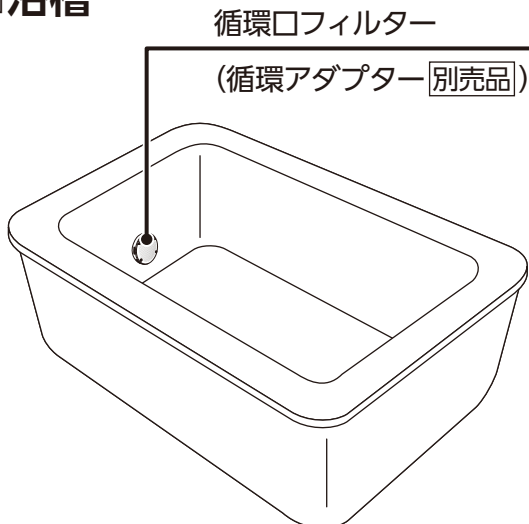
- 給水・給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯が噴き出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、オーバーフロー配管は除きます)

各部の名称とはたらき

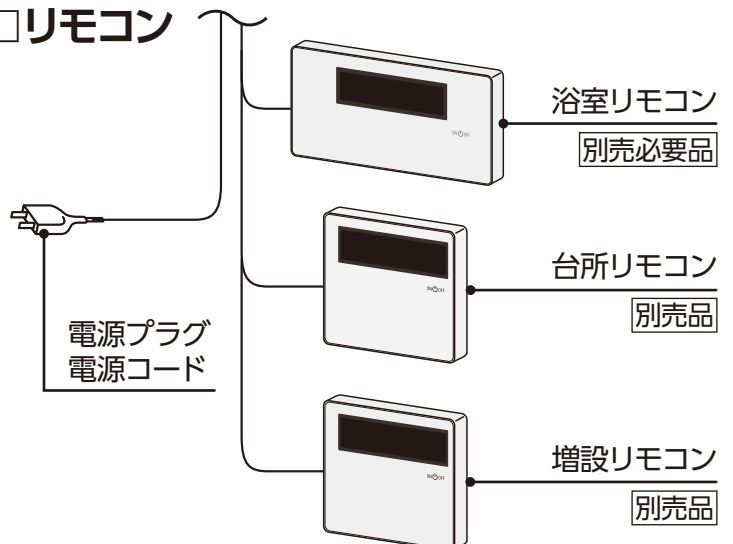
■機器本体



□浴槽



□リモコン



ご利用前の準備

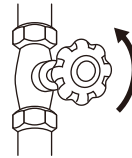
はじめてお使いになるときは、まず屋外にある機器の準備をします。

■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行う

■点検のポイント(→P.15～16)をご覧ください。

2 給水元栓を全開にする



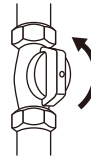
機器の下部にあります。

3 給湯栓を開ける



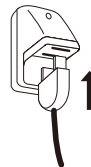
水が出ることを確認したら閉めます。

4 ガス栓を全開にする



機器の下部にあります。

5 電源プラグをコンセントに差し込む



機器の周辺にあります。

■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は以下のようになっています。

タイプ	給湯温度	ふろ温度	ふろ水位	保温時間	ふろ待機設定
オート	40℃	40℃	通常浴槽設定 6 (180ℓ)	4時間	給湯優先(ふろ待機設定[する]) ※変更不可

※FC-680をご使用の場合、出荷時のふろ水位は「大浴槽設定 4 (180ℓ)」です。「通常浴槽」の設定には変更できません。
※浴槽の種類や施工条件によって、リモコンに表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。リモコンの表示は目安としてお考えください。

※詳細はリモコンの取扱説明書をご覧ください。

！お知らせ

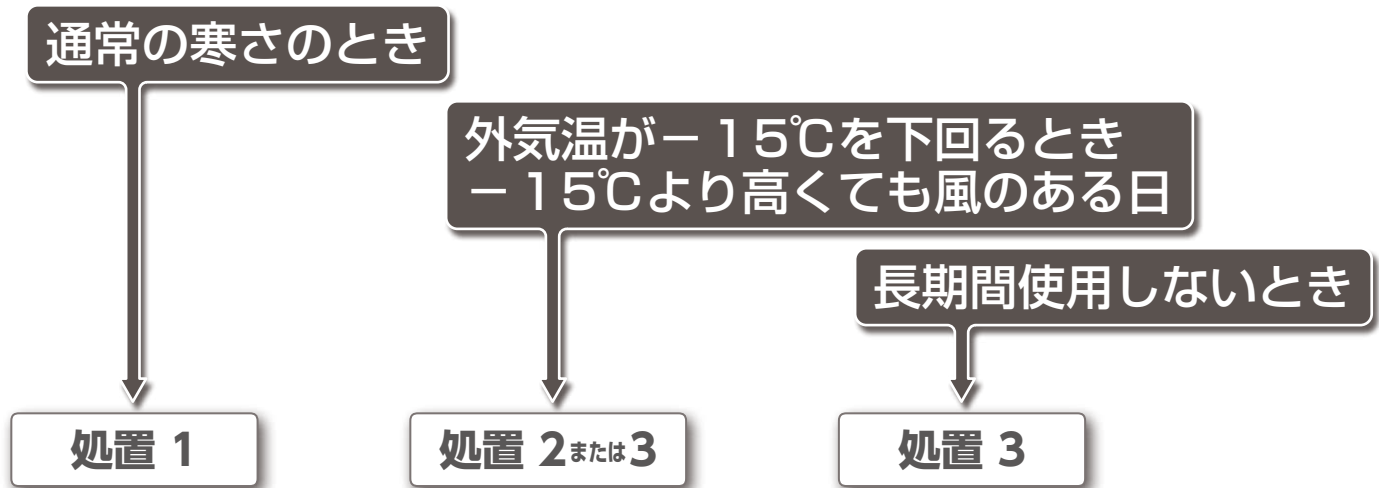
- この機器のふろ待機設定は給湯優先(ふろ待機設定[する])に設定されています。リモコンにて設定変更操作を行っても、ふろ優先(ふろ待機設定[しない])に変更できません。
- ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯運転中に給湯を使用すると、条件によっては給湯栓から出るお湯の量が少なくなったり、お湯がぬるくなったりすることがあります。

🐾 冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。

お願い

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。



処置 1 凍結予防装置による方法

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒータと浴槽の水(湯)を循環して、ふる配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。

機器の電源プラグは、抜かない

電源プラグを抜いたり分電盤のブレーカーを「切にすると凍結予防装置がはたらきません。

- ◆凍結予防装置は、ON/OFF ボタンの「ON」/「OFF」に関係なく作動します。
- ◆配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材または電気ヒータを巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水位は循環口上部より5cm以上高い位置にする

浴槽の水(お湯)を循環し、凍結予防をするため浴槽の残り湯は捨てずに、そのままにしておいてください。

- ◆浴槽の水(お湯)を循環する凍結予防の動作中、リモコンによっては❄️・❄️・❄️を点滅表示します。

お願い

- お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンのON/OFF ボタンを「ON」にしてください。

冬期の凍結予防をするには

処置 2 給湯栓から水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

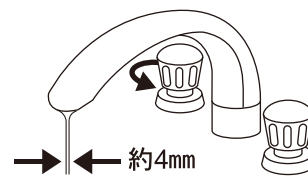
1 ON/OFF ボタンを「OFF」にする

必ず行います。

2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続ける

流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。

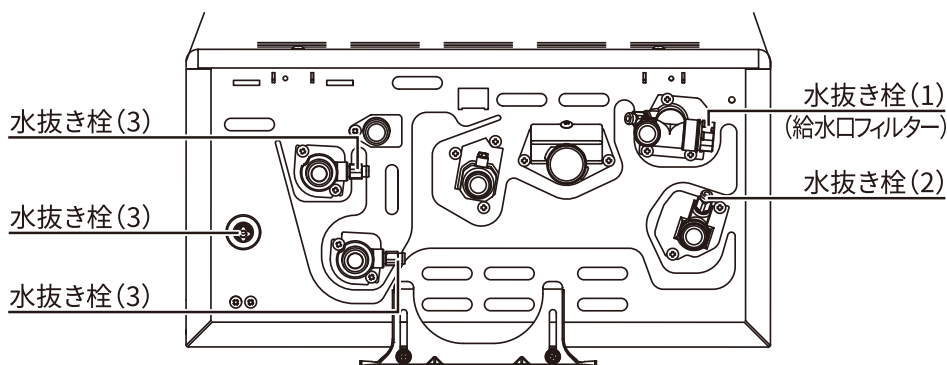
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。



メモ

- 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、ON/OFF ボタンを「OFF」にした状態で給湯栓を開けて水を出さないようお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.6)
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

□水抜き栓位置図



冬期の凍結予防をするには



注意

- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。
- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーをしっかりと閉める。(→P.16)



必ず行う

処置 3 機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で家の分電盤のブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排出し凍結予防をします。

1 ガス栓と給水元栓を閉める 機器の下部にあります。

2 浴槽の水を完全に排出する

3 浴室リモコンのON/OFF ボタンを「ON」にし、追いだきボタンを5秒間押し続ける

※浴槽の水が排出されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。再度、浴槽の水が排出されているか確認してください。

4 すべての給湯栓を全開にする

5 水抜き栓(1)を外し、(2) (3)を水が出るまでゆるめる

※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.11)をご覧ください。

6 必ず電源プラグを抜く

機器の周辺にあります。電源プラグを抜き忘れると機器の故障の原因となります。

7 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元に戻す

お願い

- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。再び使用するまでそのままにしておいてください。
- 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。



冬期の凍結予防をするには

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。

1 すべての水抜き栓およびすべての給湯栓が閉まっていることを確認する

※水抜き栓の位置は、**□水抜き栓位置図**(→P.11)をご覧ください。

2 給水元栓を開け、機器や配管より水漏れがないか確認する

3 すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉める

4 ガス栓を開け、電源プラグを差し込む

5 リモコンのON/OFF ボタンを「ON」にする

6 ふろ自動ボタンを押し、循環口からお湯が出ることを確認する

※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

お願い

- 再使用するときは水抜き栓を元に戻し、確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れていたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。解凍するまで待って、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

1 ガス栓および給水元栓を閉める

※給水元栓を閉めるのは、配管が破損していた場合の水漏れを防ぐためです。

2 リモコンのON/OFF ボタンを「OFF」にする

3 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します
水が出てくれば使用できます

4 給水元栓を全開にし、ガス栓を開ける

必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。

5 リモコンのON/OFF ボタンを「ON」にする

6 ふろ自動ボタンを押し、機器の水漏れや追いだき配管が凍結していないか確認する

※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

お願い

- 給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、すべての給湯栓を閉めてから水道メーターを見るなど、水漏れしていないことを確認してください。
- 機器や配管が破損し、床や壁などを濡らして生じる損害はお客様の責任となります。

点検のポイント・お手入れのしかた



警告

●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。



分解禁止

■点検のポイント(月1回程度)

次の6つのポイントで点検してください。

- 1 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭いがしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 4 機器の外観に異常は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および給排気管(給排気筒トップを含む)のそばに燃えやすいものはありませんか？
また、整然とされていますか？
機器のまわりが紙くず・箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもの巣がはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。
- 6 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



長年ご使用の場合、こんな症状が出ていませんか？

毎日、普通に使用している給湯器も5年、10年と長期間のご使用により、ちり・ほこりや羽虫などが少しずつ内部部品に詰まり、初期性能を発揮できなくなったり、さまざまな不具合を生じることがあります。今お使いの機器を安全にご使用いただくために、状態を確認して次のような症状がみられる場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社窓口へご相談ください。

- ①最近、シャワーなどお湯の温度がいつもよりぬるくなったと感じた。
- ②高温にセットしても、高温のお湯が出ない。
※常に40℃前後でご使用のお客様は、月に1回程度高温にセットして、高温のお湯が出ることを確認してください。
- ③お湯が熱くなったり、ぬるくなったりする。
- ④給湯器の給排気筒トップから煙が出ていたり、変なおいがする。
- ⑤給湯器の給排気筒トップの周りが黒くなっている。

■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽く拭き取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。
変色・変形する場合があります。



お知らせ

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、けがなどしないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。

お願い

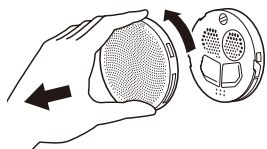
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環口フィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、追いだきができなくなります。

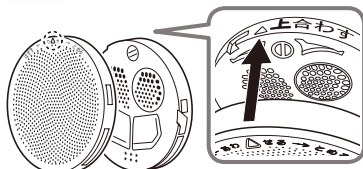
1 左に回して
手前に引く



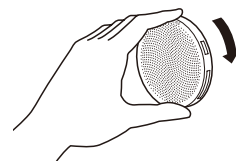
2 歯ブラシなど
で洗う



3 △の印を合わせて
はめる



4 右に回して
止める



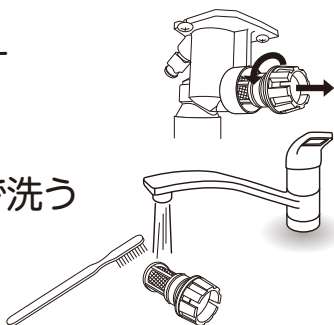
■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築の場合)

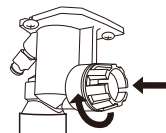
1 給水元栓を閉める
給湯栓を開けて閉める

2 水抜き栓を外す

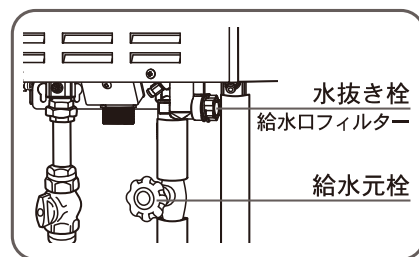
3 歯ブラシなどで洗う



4 水抜き栓を元に戻す



5 給水元栓を開ける



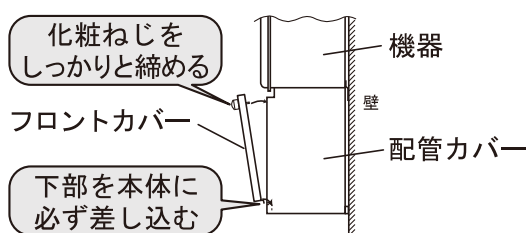
■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を開いて、リモコンのON/OFF ボタンを「ON」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・音を感じられたときは使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。

配管カバーのフロントカバーについて

配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを元に戻してください。

- ①カバーの下部をしっかりと差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ねじを確実に締める。



■定期点検のおすすめ(有料)

- 機器を安心してより長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては、4～6年に1回程度の点検をおすすめします。点検はお買い上げの販売店、または弊社窓口へご相談ください。



- 循環口フィルターは必ず取り付けてご使用ください。循環口フィルターを付けないで運転すると、ポンプ等の故障の原因となります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。

「あんしん点検」のおすすめ

本製品は、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

■あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客様の任意で受けていただく有料の点検です。
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、全国の弊社サービス店が行います。
- 点検の内容および点検基準は、当社で設定しています。
- 点検の結果は、作業終了後その場で「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、不適合となった場合には、可能な限りの選択肢をご提案させていただきます。この場合、整備(修理・部品の交換など)を行って使用を継続するかどうかはお客様の判断となります。
(製品の修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、補修用性能部品の保有期間について(→P.23)をご覧ください)

【点検の料金について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費用が発生いたします。
- なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスから閲覧できます。
<https://www.purpose.co.jp/>
- インターネットでご確認できない場合は、弊社窓口「点検受付センター」にご連絡ください。

【点検の時期について】

- 本製品は、設計上の標準使用期間[※]を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

[※]設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

【点検のお申し込みについて】

- あんしん点検のお申し込み・お問い合わせは、点検受付センターまでご連絡ください。
フリーコール：0120-323-884 受付時間/年中無休 9:00～17:00

■お客様情報について

【所有者登録について】

- 製品を安全にお使いいただくために所有者の登録をお願いしております。同梱の所有者票を返信もしくは、インターネットにてご登録ください。

[※]インターネットから登録される場合は、<https://user.purpose.jp/takagi/pcIndex.jsp>もしくは所有者票のQRコードを読み取りご登録ください。

[※]ご登録いただいたお客様情報は、個人情報保護法および弊社規定により適切な安全対策のもとに管理し、任意点検(あんしん点検)やリコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

*「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

故障かな?と思ったら

給湯栓やシャワーから出るお湯	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
給湯栓を絞りすぎて水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると機器が燃焼を止め水になります。お湯の出る量を増やしてください。
お湯の温度が安定しない	機器の故障が考えられます。 お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社・弊社窓口にご連絡ください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない 給湯栓を開いてもお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。断水中は機器を使用できません。 給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。 給水口フィルターが詰まっていますか。給水口フィルターの掃除をしてください。 リモコンにエラー番号が点滅表示していませんか。(→P.21) お湯を1時間以上連続使用しませんでしたか。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。 LPガスの場合、ガスがなくなっていますか。 リモコンの運転が「ON」になっていますか。 凍結していませんか。 停電していませんか。 機器の電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	給水元栓を全開にしてください。 給湯温度の設定は適切ですか。 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
高温のお湯が出ない	ガス栓を全開にしてください。 給湯温度の設定は適切ですか。 エコ出湯機能がはたらくと、およそ5ℓ/分の出湯量のとき、低温(32℃)のお湯になります。
給湯温度の変更ができない	操作しているリモコンに「優先」が点灯していますか。 リモコンの取扱説明書「 <input type="checkbox"/> 給湯温度が変更できないときは」をご覧ください。
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中他の場所でお湯を使用したり、「ふろ自動」や「たし湯」をするとお湯の量が減る場合があります。 湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。 すぐに湯量は安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 汚濁とは違い無害なもので、異常ではありません。

故障かな?と思ったら

お風呂	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
お風呂の温度が熱い お風呂の温度がぬるい	ふろ温度の設定は適切ですか。 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。
お風呂のお湯が少ない(多い)	ふろ水位の設定は適切ですか。 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。 残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、水位が高くなる場合があります。 ふろ設定温度に近い残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、お湯張りをしない場合があります。
「ふろ自動」の初めにお湯張りがときどき停止する	正確にお湯張りを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。異常ではありません。
お風呂を使用していないのに循環口からお湯(水)が出る	お湯を使用すると機器内が温まり、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。 凍結予防のためにポンプが回ったとき、配管に残ってる水が循環口から出る場合があります。 水圧が高い地域などでは、圧力を逃がすために過圧防止安全装置がはたらきます。そのため、循環口より湯(水)が出る場合があります。
循環口からポコポコと泡(気泡)が出る	お風呂の沸き上げ(ふろ自動や追いだき)時に、配管内に残っていた空気がポコポコと出る場合があります。
追いだきができない 追いだきが停止する	循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。 循環口上部より5cm以上お湯(水)が入っていますか。足りない場合はお湯(水)を足してください。
お風呂の沸き上がりがいつもより時間がかかる	「ふろ自動」と給湯を同時に行うと、給湯使用中の間はお風呂のお湯張りが一時中断します。給湯を止めるとお湯張りを再開します。そのためお風呂の沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。 給湯・お風呂沸かしを同時に行うと能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。

リモコン	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
ON/OFF ボタンを押しても「ON」にならない	停電していませんか。 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
リモコンの画面表示いつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはリモコンの操作をしないまま約5分たつと、画面表示が消えます。(省電力待機中)
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている	停電や電源プラグを抜いた後、再通電すると時刻の表示は「--:--」になります。リモコンの取扱説明書をご覧ください。
音が出ない	音量の設定が🔊や🔇になっていませんか。リモコンの取扱説明書をご覧ください。
音が小さい 音がこもる	音量の設定は適切ですか。 スピーカー部分に湯(水)がかかっていますか。
画面に🔋が点滅している	凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

故障かな?と思ったら

機器	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるのと同じように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。異常ではありません。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしているときに発生している音で、故障ではありません。
追いだき中にファンの回転音が大きくなったり小さくなったりする	ファンモーターの回転数が変化することによるもので、故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
「ふろ自動」保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～60分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ふろ自動」・「追いだき」・「ぬるく」・「たし湯」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
冬場など気温が低いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行っています。
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題はありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉めていないと水漏れします。
雷が鳴ったあと機器が作動しない	落雷の際に、機器内の漏電安全装置が作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

■エラー表示について

機器に不具合が生じたとき、その原因に応じてエラー番号が点滅表示し、自動的に運転が停止します。

〔浴室リモコン〕

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。ご連絡の際は、エラー番号と併せてお知らせください。



〔台所リモコン〕

簡易表示のため、エラー番号のみを点滅表示します。



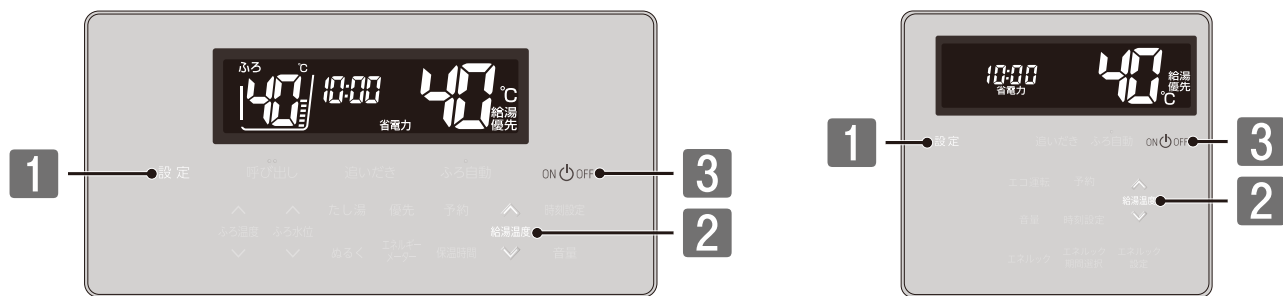
お客様で対処が可能なもの							
エラー番号	原因		処置方法				
011	給湯を60分以上連続で使用した		給湯栓を閉める。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
032	水抜き操作時の浴槽排水忘れ		浴槽の湯(水)を排出する。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
111 ^{*1}	給湯側の点火不良		ガス栓が全開になっていることを確認する。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
121 ^{*1}	給湯側失火		※1 エラー番号111・121が表示されたときは、給湯栓を閉めることによりエラーが解除される場合があります。				
252	浴槽の排水栓閉め忘れ		浴槽の排水栓を閉める。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
	ふろ自動(保温中)・追いだき時に浴槽のお湯(水)が足りない		ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。 循環口の上部より5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきする。 ふろ自動の保温を継続したい場合は、 ふろ自動 ボタンを押す。 ※湯量が多くなる場合がありますので、あふれにご注意ください。				
	循環口フィルター詰まり		循環口フィルターを掃除し、正しく取り付ける。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
562	ふろ自動ボタンと追いだきボタンを押し間違えた		ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。 ふろ自動ボタンを「入」にする。				
	注湯・注水ができない		断水でないこと、または給水元栓が全開になっていることを確認する。 ON/OFF ボタンを「OFF」にし、5秒以上経過後「ON」にする。				
以下の場合には、お買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください							
エラー番号	原因		状態				
101	燃焼に異常が生じた		良好な燃焼を維持できなくなりました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると「991」となり、機器の使用ができなくなります。				
130	燃焼に異常が生じた		窓を開けて室内の換気をし、修理を依頼してください。				
380	機器の燃焼累計時間が一定時間を超えた		機器はしばらく使用できますが、COセンサーが寿命のため、修理を依頼してください。				
	COセンサーが故障した		機器は使用できません。 修理を依頼してください。				
888	使用期間お知らせサイン(故障ではありません)		一般的な使用で10年相当使用されたため、使用期間お知らせサインが表示されました。使用できますが安全のため、あんしん点検(有料)を受けることをおすすめします。解除の方法は 使用期間お知らせサインの解除方法 (→P.22)をご覧ください。				
991	燃焼に異常が生じた		機器は使用できません。修理を依頼してください。				
その他のエラー							
030	140	300	302	311	312	321	322
331	391	422	510	511	610	632	661
700	710	711	721	740	750	760	900

◇処置方法を試してもなお、エラーが表示されるときやその他わからないときは、お買い上げの販売店、または弊社窓口までお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

■使用期間お知らせサインの解除方法

使用期間お知らせサインが表示したときは以下の方法により、解除することができます。
機器を安全にご使用いただくため、あんしん点検(有料)をお受けいただくことをおすすめします。
※浴室・台所・増設リモコンで操作できます。操作はMC-900リモコンで説明しています。



まずは確認

リモコンにエラー番号“888”が点滅している

- 1 エラー番号“888”が点滅している状態で**設定**を押す



給湯温度が表示している場合は**設定**を押す必要はありません。

- 2 **給湯温度**▼を押しながら

- 3 **ON** **OFF**を2秒以上押す



“888”が消え、現在時刻・給湯温度を表示します。



- 上記の説明で用いたリモコン以外でも、解除する方法は同じです。(給湯温度下ボタンを押しながら運転ボタンを2秒以上押す)
- 解除することによりエラー番号“888”は消えますが、約1年経過すると再度エラー番号“888”を表示します。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→P.18～21)をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合にはご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) お名前・ご住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2) 品名(例) GX-A2001AF-1
ガスの種類(例) 13A
※品名・ガスの種類は機器本体下部の銘板をご覧ください。(→P.2)
 - (3) 現象(故障または異常内容、エラー番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証期間・保証内容等をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。

アフターサービス等についてわからないときは、お買い上げの販売店、または弊社窓口へお問い合わせください。(弊社窓口は、商品保証書の下段をご参照ください)

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または弊社窓口へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

BL 認定品について

- BL 認定品には、機器の前面にBL マークの表示があります。
- BL 認定品は、「瑕疵保証」と「損害賠償」のBL 保険付きです。

※BL 認定品についてのお問い合わせは一般財団法人ベターリビング TEL:03-5211-0680(お客様相談室)までご連絡ください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉めます。
 - (2) 給水元栓を閉めます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。(→P.12)
 - (4) 電源プラグを抜きます。

既に製品をご購入いただきご利用中のお客様へ

この取扱説明書は、特定保守製品についての説明が下記の理由により削除されています。

法定点検に関する法令改正について

この製品は、消費生活用製品安全法(消安法)により特定保守製品に指定されていましたが、法令の改正が令和3年8月1日にあり、特定保守製品の指定の対象から除外されることになりました。

- * お客様のご利用されている製品の特定保守製品ラベルをご覧になり、点検期間の始期が2022年7月以前とされている場合、点検期間中の点検は法定点検の対象となります。所有者票を返送(またはwebより登録)されているお客様には弊社より法定点検のご案内をさせていただきます。
- * 点検期間の始期が2022年8月以降とされている場合、法令改正に基づき、法定点検の対象ではなくなります。所有者票を返送(またはwebより登録)されているお客様には弊社より、あんしん点検のご案内をさせていただきます。

仕様一覧

【仕様表】

項目	内容	
品名	GX-A2001AF-1	
型式名	GX-A2000AF	
外形寸法(mm)	幅470×奥行240×高さ630	
質量(kg)	28(満水時30)	
種類	給湯方式 先止め式	
設置方式	屋内壁掛設置式(FF型)	
点火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)	
使用水圧	100～750kPa(1.0～7.5kgf/cm ²)	
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)	
接続	ガス	15A(R1/2オネジ)
	給水・給湯	15A(R1/2オネジ)
	追いだき往・戻	15A(G1/2オネジ)
	オーバーフロー	15A(R1/2オネジ)
電源	電源	AC100V(50/60Hz)
	リモコン側	DC24V以下
気関係	消費電力	2.5W(1.2W:COセンサー分を除く、浴室・台所リモコン取付時)
	同時使用	140W
	凍結予防	電気ヒータ 120W 電気ヒータ+ポンプ運転 180W
安全装置	電源コード/リモコンコード	VCT(2心)機外長2.0m/FMY02-〇〇(2心)
	安全装置	ファン回転検出装置(燃焼ファン) 漏電安全装置(漏電スイッチ) 立消え安全装置(フレイムロッド) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(凍結予防ヒータ・ポンプ運転) 空だき安全装置(バイメタル式) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ) 燃焼監視装置(COセンサー) 過熱防止装置(温度ヒューズ)

【能力表】 ※GX-A2001AF-B4のガス仕様は都市ガス13Aのみ。

使用ガス	使用ガスグループ	ガス消費量kW {kcal/h}			出湯能力(最大) ℓ/分		ガス接続
		給湯・ふろ同時使用	給湯(最大)	ふろ	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市ガス	13A	52.1 {44,800}	42.8 {36,800}	11.6 {10,000}	20.0	12.5	15A (R1/2)
	12A	48.5 {41,700}	39.9 {34,300}	10.8 {9,300}	18.7	11.7	
LPガス		52.1 {3.72kg/h}	42.8 {3.06kg/h}	11.6 {0.83kg/h}	20.0	12.5	

◎ ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

◎ 出湯能力は、水圧200kPa {2kgf/cm²}のときで、温度を高め設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

◎ 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。



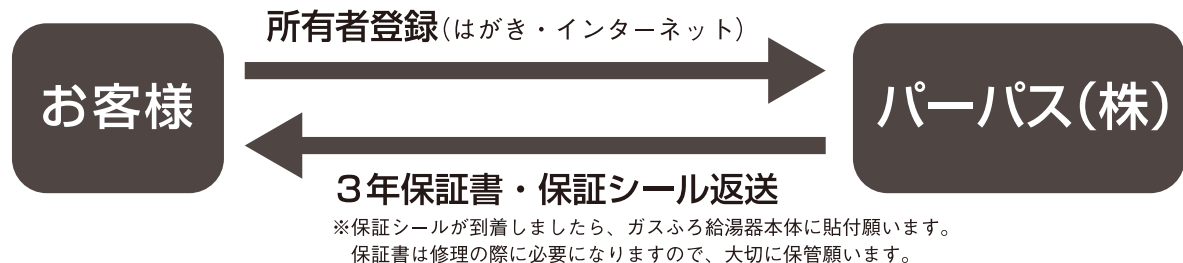
所有者登録をすると

通常2年の
保証期間が

3年保証になります

この度は、パーパス製品をご購入いただき誠にありがとうございます。
同封の所有者登録はがきに必要事項をご記入の上ご返信いただくか、
はがきに記載してあるインターネットのアドレスにアクセスし画面の
案内に従ってご登録いただくと、通常2年間(BL商品)のメーカー保証
期間が3年間に延長されます。

3年保証延長の流れ



万が一故障の時には・・・

下記・パーパス修理受付センターまで、修理をお申し付けください。

◆パーパス修理受付センター◆ 通話料無料/365日24時間受付

TEL.0120-260-884 FAX.0120-261-884

今後ともパーパス製品をご愛顧の程、よろしくお願いいたします。

※本件に関するお問合せ先 **点検・受付センター** TEL.0120-323-884 (受付時間/年中無休9:00～17:00)

個人情報利用目的について ご登録で取得いたしましたお客様の個人情報は、機器の修理・取替・点検の活動以外には使用しません。

商品保証書

ガスふろ給湯器

品名 GX-A2001AF-1 GX-A2001AF-B4

お買い上げ日	年 月 日		保証期間	保証対象区分	BL認定品	熱交換器	3年
お客様	ご芳名	様		および	それ以外 の部分	2年	
	ご住所						
販売店	店名	電話番号		扱者印			
	住所						印

お客様へ

- この保証書をお受取りになるときに お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の通常のご使用により万一故障した場合には、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- (1)保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から表記の期間とし機器本体を対象とします。
- (2)万一故障の場合はお買い上げの販売店または、弊社修理受付センターへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合、出張に要する実費を申し受けます。
- (3)サービス員が参上したときに本証書をご提示ください。紛失されると有料修理となる場合があります。
- (4)保証期間中でありましても次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 当製品の取扱説明書、又は貼付ラベル等のご案内によらないでご使用になり故障した場合。
 - (ロ) 当製品の工事説明書によらないで施工されたり、専門業者以外による修理、移動、改造等を行ったことにより故障した場合。
 - (ハ) 設置環境の経年変化に伴う故障、及び塗装の色褪せ・摩擦等により生ずる機能に影響ない変化。
 - (ニ) 海岸付近・温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する機能に影響ない変化。
 - (ホ) ねずみ・くも等の生物活動に起因する故障。
 - (ヘ) 住宅用途以外(例えば業務用・船舶・車両上でのご使用)にてご使用された場合の故障。
 - (ト) 火災・地震・洪水・落雷等の天変地異、凍結又は暴動等の破壊行為による故障。
 - (チ) ガス・電気・給水の供給トラブルによる故障。
 - (リ) 熱量変更、又は移動等に伴う調整、確認作業。
 - (ヌ) 給水・給湯配管の錆び等異物混入による故障。
 - (ル) 温泉水・井戸水をご使用になったことによる故障。
 - (ヲ) 水道法に定められた飲料水の基準に適合しない水をご使用になったことによる故障。
- (5)本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- (6)この保証書によって保証書を発行している者、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (7)商品や技術のお問い合わせ等はお買い上げの販売店または、弊社お客様相談室へお問い合わせください。

パーパス株式会社

〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201

弊社窓口

修理受付センター(修理受付のみ) TEL 0120-260-884(通話料金無料) 携帯電話からは 03-5682-4545 へおかけください。 受付時間:年中無休 24時間修理受付	点検受付センター(点検のお問い合わせ先) TEL 0120-323-884(通話料金無料) 受付時間:年中無休 9:00 ~ 17:00	お客様相談室(商品や技術のお問い合わせ等) TEL 0545-32-1389 受付 平日 9:00 ~ 19:00 時間 土曜日・日曜日・祝日 9:00 ~ 17:00
--	--	---

ご連絡いただいた個人情報は、弊社規定によりお問い合わせ対応に必要な範囲内で使用します。お問い合わせ内容につきましては、個人を特定できないデータに加工した後、サービス向上等のために利用いたします。